

学力向上に効果のある取組事例

由布市立由布川小学校

④「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」の適切な設定 ⑮その他 特別活動の取り組み

取組の具体①

めあてと振り返りの質の向上

「めあて」

- 教師：子どもに付けたい力を「ゴールの姿」を持った授業づくり
- 児童：「めあて」で学習の見通しを持つ。（学習を通して付ける力を意識する。）

「ふりかえり」

- 教師：振り返りの視点を持たせる工夫（具体物あり）
- 児童：学習のプロセスや成果を振り返る記述の取り組み

成果と課題

- ・単元や1時間の授業で学ぶことが焦点化できた。子どものゴールが明確になり、取り組みやすかった。
- ・振り返りの時間の確保をどうするかが課題。学習や思考の流れの過程まで書くと時間が足りなかった。

ふりかえり

①めあてをやりとげることができたか。

②じゅぎょうでまなんだこと

・わかったこと ……がわかりました。

・がんばったこと ……をがんばりました。

・ともだちのよかったところ ○○さんの…がよかった。

・もっと知りたいこと、やってみたいこと

…をもっとしりたい。/ つぎは…をやってみたい。

振り返り

①めあてが達成できたか。

②自分の学び「わがとも」

・わかったこと

・がんばったこと

・ともだちのよかったところ、参考にしたところ

・もっと知りたいこと、やってみたいこと

取組の具体②

特別活動の取り組み～学級活動(1)～

○課題解決していく話し合い活動の進め方の工夫

低学年：クラス会議

中学年：小グループの活動（ホワイトボードミーティング）
を取り入れた話し合い活動

高学年：司会集団と計画をしながら進める学級活動(1)

○互いを認め合う場の工夫

- ・活動後の振り返りで認め合う場を設ける
- ・ゆーふータイムの充実
- ・心に花咲く活動でのいいところみつけ（帰りの会・学校集会）

成果と課題

- ・話し合いの流れがわかり、子どもだけで話し合いをできるようになってきた。
- ・折り合いがつかず、話し合いがまとまらないことがある。
- ・議題の生み出しがなかなかできない。

